

I 第41週の発生動向 (2015/10/5~10/11)

1. 手足口病については、五所川原保健所管内を除くすべての保健所管内で**警報**が継続しています。
2. RSウイルス感染症については、患者報告数が前週の18人から38人に増加しました。今後の発生動向に注意が必要です。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、患者報告数が前週の29人から45人に増加しました。今後の発生動向に注意が必要です。

II 第41週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															
インフルエンザ															0
RSウイルス感染症	12	1.50	8	0.89	9	0.90	6	1.20	3	0.50			38	0.90	20
咽頭結膜熱					1	0.10	3	0.60					4	0.10	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.88	7	0.78	24	2.40	2	0.40	5	0.83			45	1.07	16
感染性胃腸炎	17	2.13	12	1.33	11	1.10	26	5.20	5	0.83	8	2.00	79	1.88	5
水痘	3	0.38			1	0.10	1	0.20	1	0.17	4	1.00	10	0.24	5
手足口病	20	2.50	21	2.33	28	2.80	4	0.80	20	3.33	26	6.50	119	2.83	-25
伝染性紅斑															-6
突発性発しん	2	0.25	4	0.44	6	0.60			4	0.67	1	0.25	17	0.40	-1
百日咳			1	0.11									1	0.02	1
ヘルパンギーナ	7	0.88	3	0.33	12	1.20							22	0.52	7
流行性耳下腺炎	10	1.25			1	0.10			2	0.33	3	0.75	16	0.38	9
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎			1	0.33	2	1.00	2	2.00					5	0.45	3
基幹															
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎					2	2.00					9	9.00	11	1.83	0
無菌性髄膜炎															0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市1人、弘前1人、八戸1人、上十三2人(2015年計:237人)
- ・アメーバ赤痢(五類全数把握疾患): むつ1人(2015年計:10人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患): 八戸1人(2015年計:6人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

感染症の窓

マイコプラズマ肺炎(五類定点把握疾患)

マイコプラズマ肺炎は肺炎マイコプラズマ(*Mycoplasma pneumoniae*)という細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。好発年齢は、6~12歳の小児であり、小児では発生頻度の高い感染症の1つです。

潜伏期は通常2~3週間で、初発症状は発熱、全身倦怠、頭痛などです。咳は初発症状出現後3~5日から始まることが多く、当初は乾性の咳ですが、経過に従い咳は徐々に強くなり、解熱後も長く続きます(3~4週間)。多くの人はマイコプラズマに感染しても気管支炎ですみ、軽い症状が続きますが、一部の人は肺炎となり、重症化することもあります。

マイコプラズマ肺炎は1年を通じてみられ、冬にやや増加する傾向があります。2015年の定点当たり報告数の推移をみると、青森県は第39週に1.17、第40週に1.83で、全国と同様に少しずつ増加傾向を示しており、今後の発生動向に注意が必要です(図)。

感染様式は飛沫感染と接触感染です。家庭のほか、学校などの施設内でも感染がみられます。

予防策は、普段から手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚な接触を避けることが大切です。

【参考】厚生労働省 HP、国立感染症研究所 HP

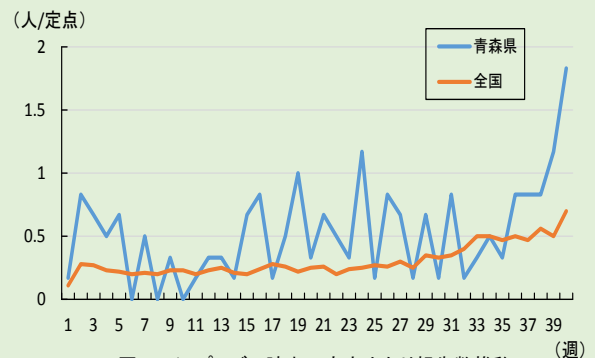


図:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数推移 (2015年第1週~第40週)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (2015年第31週～2015年第41週)

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
31	H27.7.27 ~ H27.8.2		急性脳炎1人		破傷風1人		
32	H27.8.3 ~ H27.8.9	腸管出血性大腸菌感染症1人		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症4人	
33	H27.8.10 ~ H27.8.16	レジオネラ症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
34	H27.8.17 ~ H27.8.23	アメーバ赤痢1人			レジオネラ症1人		
35	H27.8.24 ~ H27.8.30	腸管出血性大腸菌感染症2人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
36	H27.8.31 ~ H27.9.6	アメーバ赤痢1人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		アメーバ赤痢1人			
37	H27.9.7 ~ H27.9.13	腸管出血性大腸菌感染症1人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人					
38	H27.9.14 ~ H27.9.20	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2人					
39	H27.9.21 ~ H27.9.27	腸管出血性大腸菌感染症1人					
40	H27.9.28 ~ H27.10.4		腸管出血性大腸菌感染症1人				
41	H27.10.5 ~ H27.10.11			梅毒1人			アメーバ赤痢1人

VI 結核(二類全数把握疾患) (2015年第31週～2015年第41週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
31	H27.7.27 ~ H27.8.2	2	1			1	1
32	H27.8.3 ~ H27.8.9	1	2	3		1	
33	H27.8.10 ~ H27.8.16	1	1				1
34	H27.8.17 ~ H27.8.23	3	1	1	1	1	
35	H27.8.24 ~ H27.8.30	1		3		2	
36	H27.8.31 ~ H27.9.6	3	1	1		1	
37	H27.9.7 ~ H27.9.13	2	3	3		1	
38	H27.9.14 ~ H27.9.20		1		1	1	
39	H27.9.21 ~ H27.9.27	2		1			1
40	H27.9.28 ~ H27.10.4	3	2	2		1	
41	H27.10.5 ~ H27.10.11	1	1	1		2	

VII 全数把握疾患発生状況 (全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第39週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	E型肝炎	オウム病	回帰熱	コクシジオチチス症	重症熱性血小板減少症候群	チンギア熱	つつが虫病	チング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	マラリア	野兔病	ライム病	類鼻疽
累積報告数	17759	3	119	3006	23	25	143	191	9	5	3	2	49	14	82	218	132	1	4	33	2	7	1
分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコッカス症	破傷風	ハムコミヤシ耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	1181	13	822	180	1179	370	11	136	322	1028	59	178	25	1661	227	1794	88	85	48	133	29	24	

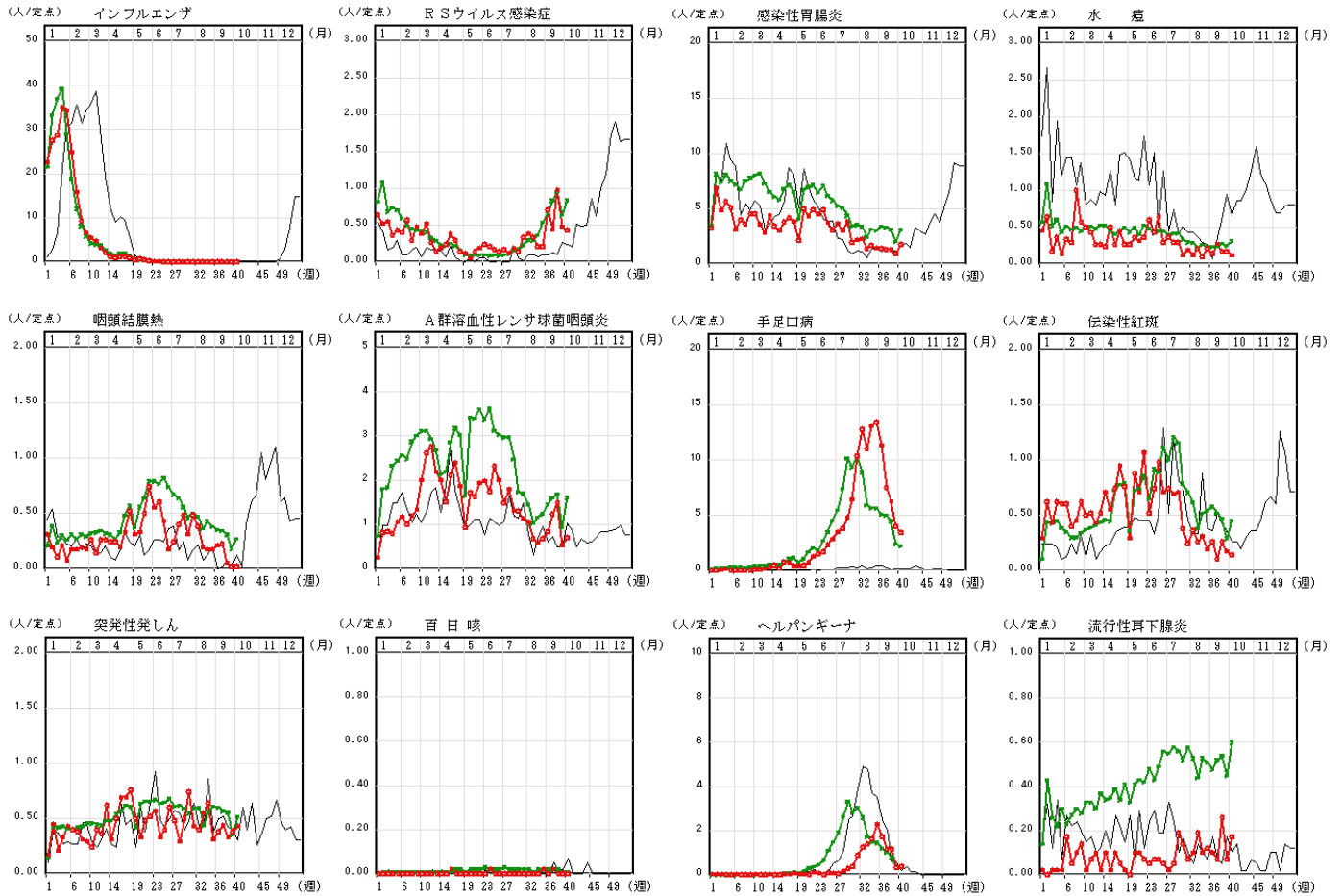
青森県

(2015年第1週～第41週累計)

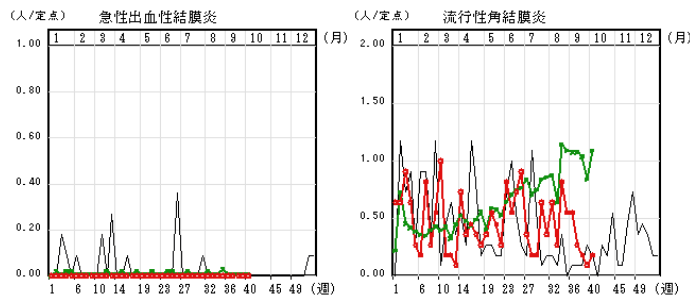
分類	二類	三類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	237	46	1	8	2	10	1	16	2	1	2	2	2	2	2	2	14	2	6	1		

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第40週)

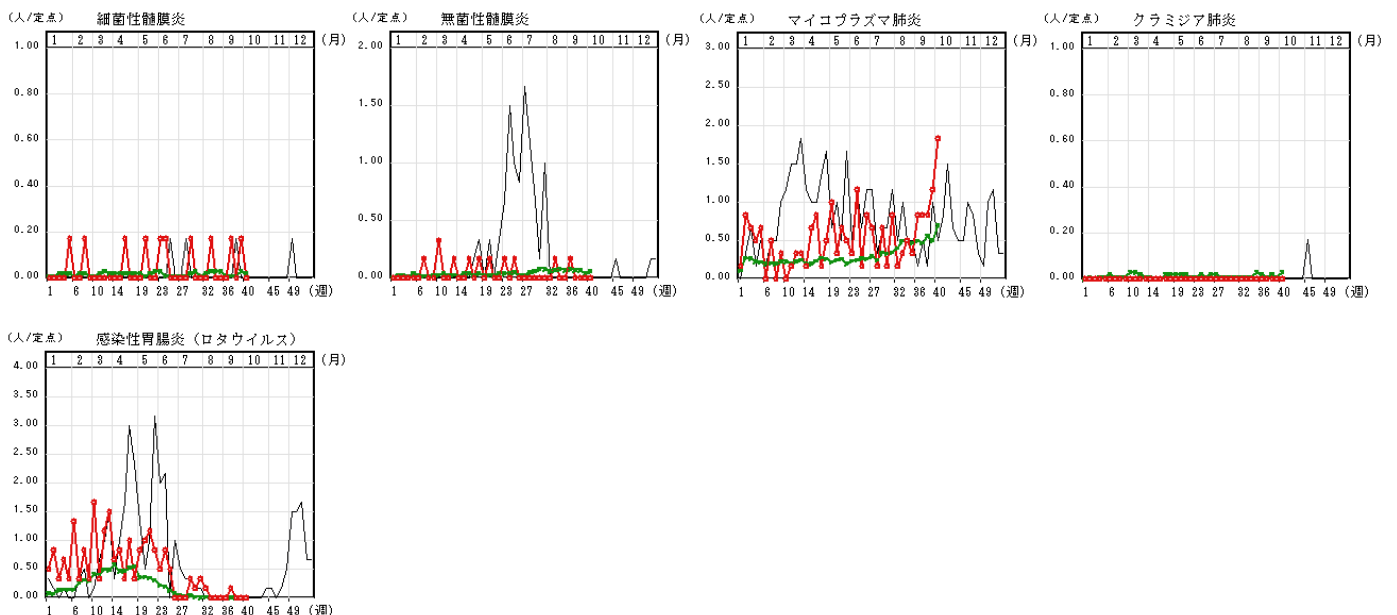
グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第40週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第40週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

第41週は報告がありませんでした。

平成27年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27-30週	31-35週	36-39週	40週	
介護・老人福祉関係施設	件数	7	5	1	0	2	0	0	0	0	0	15
	発症者数	107	94	47	0	27	0	0	0	0	0	275
児童・婦人関係施設等	件数	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0	7
	発症者数	61	0	5	19	0	14	28	0	0	0	127
障害関係施設	件数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	発症者数	0	0	10	0	0	16	0	0	0	0	26
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	10	5	3	1	2	2	1	0	0	0	24
	発症者数	168	94	62	19	27	30	28	0	0	0	428